

子宮頸がん検診

リスクはほとんどの女性に

子宮頸がんの主な原因は、性交渉で感染するウイルス（HPV）です。ほとんどの女性が感染するありふれたウイルスなので、性経験が少なくてもリスクは十分あります。また、子宮頸がんは初期はほとんど症状がありません。

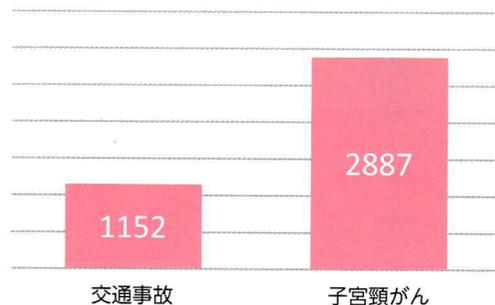
ワクチンを受けていない方はご用心

子宮頸がんワクチンは、小学6年生から高校1年生相当の女子の定期接種です。積極的接種勧奨を一時期控えていましたが、現在は積極的な接種勧奨が再開しています。ワクチン接種を逃した方のための接種（キャッチアップ接種）も実施しています。

若い女性に急増

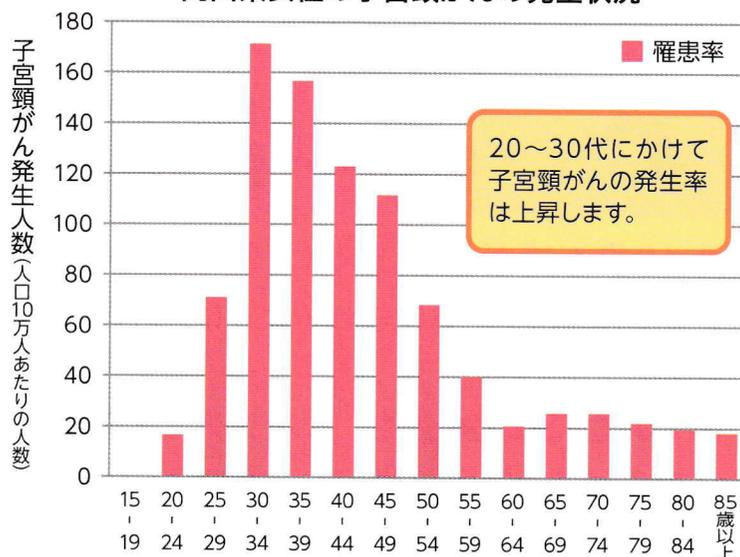
近年では20代後半から30代に急増し、若い女性の発症率が増加傾向にあります。早期に発見すれば比較的治療しやすく、よくなる可能性が高いがんです。しかし、若い女性は検診を受けていない方が多く、妊婦健診で発見されることも少なくありません。妊娠や出産の可能性も、女性の命も奪ってしまう病気です。検診を受けてください。

女性の死亡者数（2020年）



資料：人口動態統計 2020年、国立がん研究センターがん統計 2020年

岡山県女性の子宮頸がんの発生状況



20~30代にかけて子宮頸がんの発生率は上昇します。

資料：岡山県におけるがん登録 2018 ※上皮内がんを含む



20歳になったら子宮頸がん検診

- ・お近くの産婦人科で受けられます。
- ・医師による診察（内診）で、ブラシなどで子宮の入り口を軽くこすって細胞を採取します（細胞診）。
- ・数分で終わります。痛みはほとんどありません。
- ・がんになりそうな細胞（前がん病変）を見つけることができるため、2年に1回の検診です。定期的を受けてください。

定期的な検診を受けるために準備しましょう

乳がん検診・子宮頸がん検診は、2年に1回の検診です。**岡山市では毎年6月から12月に検診を実施しています。**前年に検診を受けられなかった方は、今年の検診を受けることができます。コロナ下でも病気は待ってくれません。検診の受診控えで診断の遅れが問題になっています。2年に1回のチャンスを計画しておきましょう。また、精密検査が必要と言われたら必ず受けましょう。

岡山市が実施するがん検診についてのお問い合わせは

岡山市保健所 健康づくり課

岡山市けんしん専用ダイヤル ☎086-803-1202

岡山市 けんしん 🔍

